

CLOSE UP STAGE

北九州芸術劇場プロデュース「ハコブネ」
プロデューサー〔北九州芸術劇場〕
作・演出〔サンプル〕
松井周 × 能祖将夫

Q

Vol.27 2010冬号
(財)北九州市芸術文化振興財団



撮影:梅本昌裕

CLOSE UP INTERVIEW

2009 響ホールへようこそ第4弾

三村 奈々恵

Nanae
Mimura



北九州芸術劇場 info

CLOSE UP STAGE

北九州芸術劇場プロデュース

「ハコブネ」

作・演出 松井周

プロデューサー × 能祖将夫

GAKUJEL REPORT

人生が変わる!?

ダンスで日常をもっと豊かに!
月1ダンス部番外編「おやし力フェ」

Stage Preview

ランパ屋第35回公演「世界の秘密と田中」
ブロードウェイ・ミュージカル「キャバレー」

なにわバタフライN.V
相対的浮世絵 ほか

響ホール info

CLOSE UP INTERVIEW

2009 響ホールへようこそ第4弾

三村 奈々恵

TOPICS

ミンシモンは、

「音楽でわが街を元気に」
音楽アウトリーチ事業のさらなる挑戦!

Stage Preview

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

合唱組曲「北九州」演奏会

インターナショナル

ミュージック・アカデミー北九州
「オーケストラ・コンサート」誘惑の時Ⅱ」ほか

M A T S U I × N O U S O

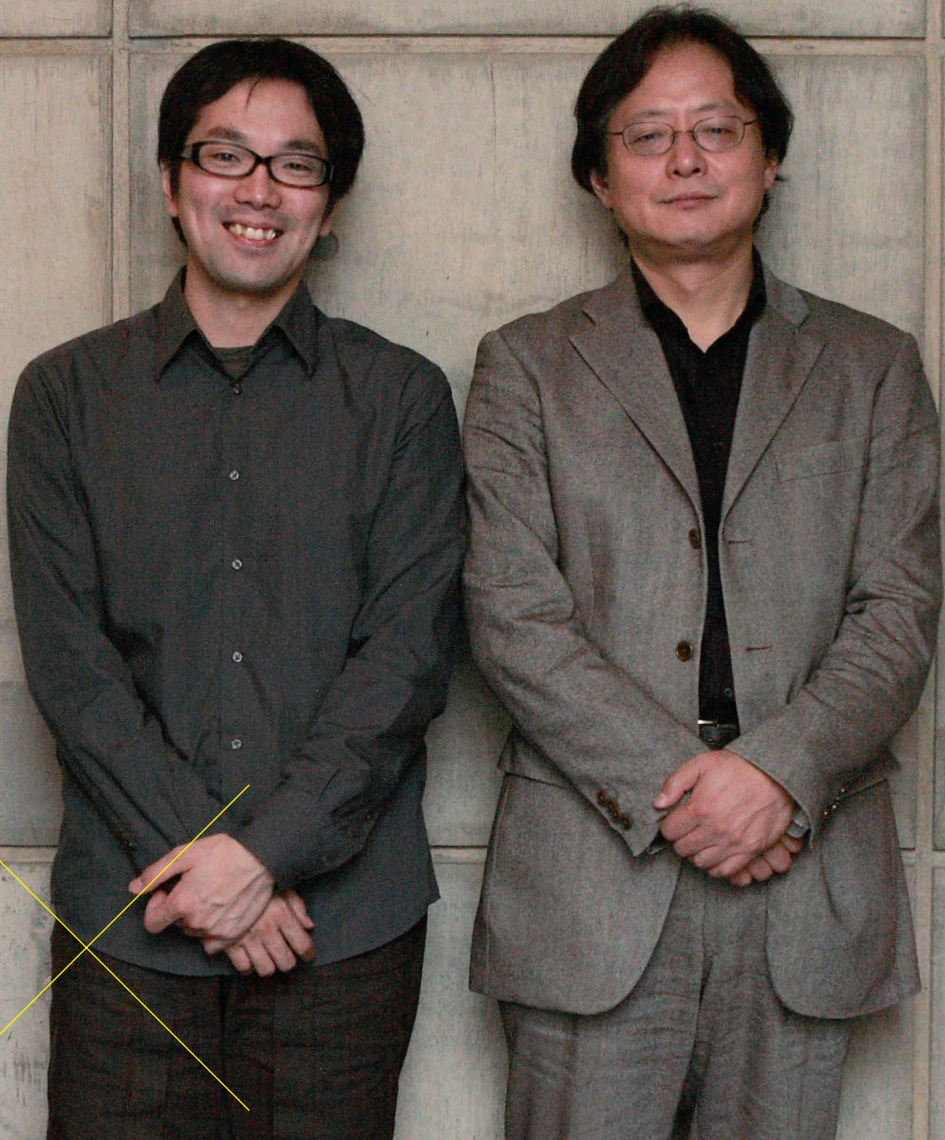
対談

北九州芸術劇場プロデューサー

「ハコブネ」

2008年「青春の門 放浪篇」2009年「風街」に続く、北九州芸術劇場プロデューサー「ハコブネ」が始動している。今回は、新進の劇作家・演出家として注目される松井周が新作を書き下ろし、約1カ月半、北九州に滞在して創り上げる作品は、果たしてどんな世界になるのか…。自身が主宰する劇団サンプルの本公演「あの人の世界」を上演中の松井氏と、彼に白羽の矢を立てたプロデューサー・能祖が対談した。

取材・文 重岡美千代 撮影 吉井秀喜 RAD STUFF



プロデューサー 能祖 将夫

作・演出 松井周 [サンプル]

Profile

松井周 (まついしゅう)
劇作家・演出家・俳優。96年、俳優として劇団青年団に入団。青年団若手自主企画公演「通過」(第9回日本劇作家協会新人戯曲賞入賞)、『ワールドプレミア』(第11回同賞入賞)、『地下室』、青年団リンク・サンプル公演「シフト」を経て07年9月「カロリーの消費」で正式に劇団名を「サンプル」として青年団から独立。その作品世界は、価値を反転させることと空間・身体・時間の可能性を探り続けることを特徴としている。09年度よりセゾン文化財団のジュニア・フェローとして助成を受ける。actOral6。(フランス・マルセイユ)における「シフト」の上演や、09年フェスティバル/トーキョーにおける春秋連続出品など、若手劇作家・演出家として高い注目を集めている。07年から早稲田大学第二文学部非常勤講師(演劇ワークショップ)就任。

Profile

能祖 将夫 (のうそまさお)
慶應義塾大学文学部卒業後、劇団四季を経て、青山劇場・青山円形劇場のプロデューサーとして数多くの名企画を手がける。現在は北九州芸術劇場プロデューサー、桜美林大学准教授、四季文化館(みの〜れ)芸術監督等。当劇場での「合唱物語「わたしの青い鳥」」をはじめプロ作品から市民参加企画まで、歌曲や音楽劇の作詞・脚本を手がける。「月猫えほん音楽会」や「えほんdeセッション」では朗読家として出演、全国で公演を行っている。今春、初の詩集「曇りの日」(書肆山田刊)を上梓した。
<http://www.t3.rim.or.jp/~shoshi-y/k>

※1
08年8月、東京・アトリエヘリコプターで上演。「大人であろうとすることに悩まされてきた人の転倒」というか、半分意図的な踏み外しと言えるような失態を見せたかった」と松井氏が語る作品。第53回岸田國士戯曲賞、最終候補ノミネート作品。

※2
09年11月、東京芸術劇場で上演。「あの人」にこんなことさせたい、あんなことをさせたいと思って膨らませていった作品です」と松井氏は語る。[フェスティバル/トーキョー09秋]参加作品。

能祖 前作の「家族の肖像(※1)」も大変刺激的だったんですが、今回の「あの人の世界(※2)」もまた、勇気があるなあと思いましたね(笑)。常に前へ向かって走っていて、守りに入っていない。その潔い感じがすごく良かった。

松井 ありがとうございます。

能祖 やっていることはかなり前衛的だと思いますが、描いている世界は「家族の肖像」と共通するところもありますよね。今、この現代を生きている人たちの壊れっぷりというか。もはや幻想さえも抱けない。夢や理想も死語になりつつある壊れた世界の中で、自らも壊れた部分や関係性を抱えながら生きざるを得ない人たちの様子がりアリティを持って描かれている。実はそのところを、今回のプロデューサー公演でもぜひ松井さんに描いていただきたいと思っていますよね。

一つの方向に
価値観が決まったモノを、
一旦引っぱがしたい、
という衝動。

松井 僕の中にも変わらないテーマのようなものがありまして。それは「サンプル」という劇団名にも共通するんですが、一旦「人間」を今までの「人間ってこういうもの」という固定観念に囚われずに、感情や内面、人間性から引き離してみようという試みなんです。たとえば動物と同じような存在として、ただそこに居る「人間」として創る。今の現代人って、何かとツイッターやインスタグラムになってくるじゃないですか。「何か夢を見つけないか」「生きがいを見つけないか」「友だちと上手くやっついていかなきゃ」「空気を作らなきゃ」って。でも、そうじゃなくても「ただイキイキとそこに居ればいい」と思うんですよ。そこをあまり人間に寄り添うカタチではなく、少し引いて、懸命に奮っている様を描きたい。それは「ヒリゾム」のような感覚ではなくて、いわば二つの方向に価値観が決まったモノを一旦引っぱがしたいという衝動があるんだと思いますね。

能祖 その「引っぱがしたい」という部分は、松井さんの作品によく表れていると思いますね。解剖学的というか(笑)。人間をすごく冷静に見て、腑分けしていくような感覚。

松井 「家族の肖像」はある程度自分の中のモチーフがまとまった作品だったので、それを観て声をかけていただいたのは嬉しかったですね。あれは、舞台がプールの底だとすると客席は上にあつて、観客は上に浮いたような感じで観る芝居だったんですよ。

能祖 そうそう。2階建ての2階のへりに客席があつてね。なので、空間づくりという点でもかなり楽しみにしています。

松井 今回の公演でも、その劇場の空間を「あれこんな風だったっけ?」と思えるような、何か今までと違う見え方の空間にしてみたいと思いますね。やはり演劇の強みって、空間を共有することだと思うので。

全体的に絶望的に
描くのではなく、
どこかに救いの
ユーモアがある。

能祖 作品の方向性として僕から一つお願いしたのは、「地方で生きている人たちの感覚を、今回の作品に出してほしい」ということ。「壊れている」というのは東京だけではなく、地方にも顕著に表れているんですよ。ただ誤解のないように付け加えると、松井さんの「壊れた感」の描き方には、ある程度突き放したようなシニカルな部分もあるんですが、どこかにユーモアがあるんです。僕はそこが好きなんですよね。全体を徹底的に絶望的に描くのではなく、何かちょっと笑ってしまおう。「こんな僕たちだけど、しょうがないよね」みたいな。そこが救いでもあり、いいんですよ。

松井 僕の中で意識しているのは、「ちょっと滑稽だな」という感覚。たとえば、バイト先でも自己啓発セミナーのようにみんなで褒め合ってやる気を出させて、頑張っている店とかあるじゃないですか。それでいいという見方もあるけど、別の角度から見ると滑稽に見えることもある。もしかしらたら成果は出しても賞金は抑えられたままで、みんなが無理して稼働している状況かもしれない

M A T S U I × N O U S O

CLOSE STAGE

北九州芸術劇場プロデュース

「ハコブネ」

作・演出 プロデューサー
松井周 × 能祖将夫
(サンプル)



い。そうするとある種の消費されていく人間像も見えてくる。そんないくつかの視点を盛り込まないと面白くないな、と思うんです。

「蟹工船」をイメージベースに。

能祖 もう一つ、今回の作品づくりにあたって、ワーキングブアや派遣社員、フリーターなどの生活形態がクローズアップされる現代にリバイバルヒットした、小林多喜二の「蟹工船」をイメージベースに使ったらどうだろう、という話もしましたね。もちろんあれをそのままやるわけではなく、まったく違う話にはなるんですが、ただ、今の日本の貧困率や格差社会というのは、どうしようもない現実としてあって、そこにあの「蟹工船」が描かれた時代と共通するところも多々あるのでは...ということ。

松井 そうですね。改めて「蟹工船」を読んでみると、僕は共通点よりも、何が違うのかというところが結構ヒントになると感じました。「蟹工船」に描かれた極限状態や労働者たちの状況は、現代の若い人たちの労働環境にも見え隠れすると思うんですが、僕が考える一番キツイのは「自分が自分であることを認めてもらえない環境」。自分が居なくなっても、誰でも良くて、取り替え可能。とにかくこういって作業をしてくれる人が居ればいい。これは「蟹工船」にも通じるかな。ただ、今の方がもう少し殺伐とした感じがあるというのが実感で。クビ切りがあっても団結する術もなく、濃い人間関係も作れないまま、何となく環境に放り込まれて、作業させられて、いつの間にか居なくなってしまう、また補充されている人たち。「蟹工船」のギョウギョウに閉じ込められた環境の中で人々が団結していく感じとは、ちょっと違う殺風景な空気のようなものを感じています。

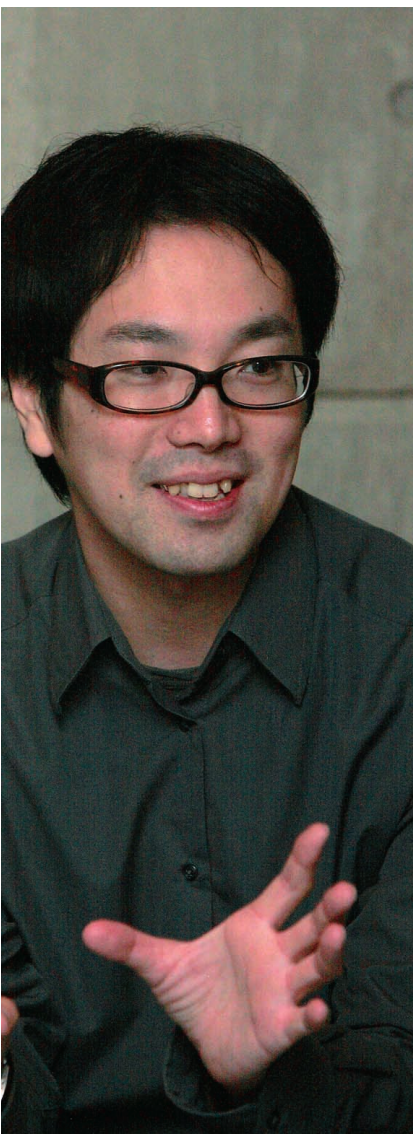
能祖 確かに、今の時代の方がもっと乾いている印象だよな。

松井 そうそう。より複雑になっているし。そんなことを能祖さんと話していて、僕の中に何か「ハコ」を運ぶ作業をしている人たちのイメージがバツと浮かんだんですね。「ハコ」を「ハコブ」、「ハコブ・ネ」。何かダジャレのようになってますけど(笑)。「ハコ」の中を、まるで目的を持っているかのように、何かを運んで動いている人たち。それが、何の目的で運んでいるのか。運んでいる「ハコ」は自分にとって何なのか。その意義を分かっているのか、いないのか。開けても開けても「ハコ」が出てくるマトリョーシカ的なイメージが原点にあります。

今、実際に北九州に住んでいる人のカラダを伴った「存在」を描くために。

能祖 今回は松井さんからの提案で、出演者のオーディションをインタビュ形式で行ったのも新しい要素でしたね。オーディションの時に語られた俳優たちの人生が、作品の中でどう反映されていくのが楽しみでもあります。

松井 今回の作品では、今、この時代に北九州近辺に住んでいる人を描くわけですから、取材という意味合いもあったんです。でも、そこで語られた人生経



験を抽出するというよりも、今、現実に北九州に住んでいる人の「実感」：言葉や語り口調や仕事をヒントにしたかったというか。今回やりたいことの二つは、北九州に住んでいる人たちの「存在」を描くことですから、やはり「カラダ」としての存在を基本に作りたい。立ち方、座り方、コーヒの飲み方、発語の仕方、身振り、アルバイトでの作業の仕方...それがごくヒントになると思ってたんです。

能祖 確かに、インタビューで出た話の内容も良かったけど、仕草や表情がおもしろかったね。人前で自分のことを語る時の、あの何とも言えない表情...

松井 そうですね。でも終わった後は、正直ぐったりしましたけど。何でこれ、やつちやつちたんだらうっていうくらい(苦笑)。

能祖 そりゃ、人の人生に踏みいったわけだから...

松井 本当にきれいな事ではなくて、どの人もものすごく濃い話です。

能祖 オーディションで得た「実感」をベースに、さらにアーティスト・イン・レジデンスですからね。約1カ月半、実際に北九州に住んでいたって、同じ空気を吸って、土地の食べ物も食べて、その中で創っていただくわけです。

松井 それも楽しみです。稽古に集中出来るし、そこでのいろんな発見があると思うんですよ。せつかく行くんだから、全部知りたいというのがあります。

プロデュース作品で描かれる現代の北九州の「リアリティ」が楽しみ。

能祖 この一連のプロデュース作品で、「現代」を描くのは初めてのチャレンジなんですよ。これまでも北九州にまつわる作品を創ってききましたが、第1弾の「青春の門放浪篇」も第2弾の「風街」も、昭和30〜40年代の話でしたから。

松井 僕にとっても今回は新しいチャレンジですね。僕は、演劇ってどんなやり方もあると思うんです。たとえば、遊びやゲーム感覚でもいい。ただその場にいる人やモノと遊ぶような感覚。演出家から何かを提案するのではなく、ちょっとしたテーマをもとに役者が独自にあみ出したり。そういうエピソード的なことも実験的に稽古に入りたいと思っています。演出家や台本は、おもちゃのうちの二つくらいの感覚で、もしかしたらすごい宿題のようなものをドンと投げてみたりもするかもしれません(笑)。

能祖 そういう感覚が松井さんの作品の中にある「リアリティ」になっていて、そこがまたおもしろいんだろうな。

松井 演劇を普段観る方にとっても、あまり観られない方にとっても、「え、演劇ってこういうことなのよっていいの?」「あ、ここで終わっちゃうの?」「みたいな。どんなものでもいいので、興味期限の長い感覚が残せたらいいなと思っています。ストーリーを追うというよりも、今その空間、ハコの中で起こっていることとお客さんにも俳優にもワクワクしてもらいたい。そんな濃密な時間を創りたいし、味わってもらいたいと思っています。俳優さんにも、たとえばピリヤード玉のように、ちよつとどこかにぶついたらコンコン跳ね返っていくくらいに、柔軟でリラックスして、遊んで楽しんでほしいと思っています。



北九州芸術劇場プロデュース
「ハコブネ」

2月23日(四)〜28日(日)
◎北九州芸術劇場・小劇場

●東京公演
3月5日(日)〜7日(火)

◎あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

※詳しくはP08をご覧ください。

■この対談のロングバージョンを1月中旬に劇場HPでアップ予定です。

Column

03

出演者オーディションは10月に開催。



09年10月には今回初の試みでもある作品への反映を前提としたインタビュー形式のオーディションが行われた。二次審査では松井氏と一対一での面接。結果、17名の地元オーディション選抜メンバーの出演が決定。さらに「サンプル」から古館寛治(写真右)、古屋隆太(写真左)の2名を客演に迎える。

Column

02

今回の北九州芸術劇場プロデュース公演について。

劇場の創造事業の一つ。'08年「青春の門放浪篇」'09年「風街」に続く、第3弾として、①〜⑤の特徴を持ちながら制作されている舞台。①北九州の「地域性」を感じさせる内容であること。②アーティスト・イン・レジデンス一作・演出家に北九州に約1カ月半滞在してもらい作品づくりを行う。③出演者は地域の役者を中心にオーディションで決定する。④スタッフは北九州芸術劇場を中心とした布陣であること。⑤北九州公演+東京公演を行い、地域から中央へ発信していくこと。

Column

01

松井周が語るサンプル。

ユニット名の「サンプル」には大きく二つの意味があります。一つは「紛い物」という意味。これは、一旦人間を、人間性や感情や内面から引き離してみようという試みです。人間を動物のように観察するという同じことかもしれません。しかし、そうは言っても人間は言語を使用するし、そこで消費されるエネルギーもばかになりません。ですから、その言語活動も人間の「言い訳」のように捉えながら、物語を描いていきたいと思っています。もう一つは、「試作品」という意味です。サンプルは「紛い物を創る」ための仮説を立てて、日々実験・実践していく場としてのユニットだと考えています。作品を窮屈なわかりやすい形に閉じこめるのではなく、柔軟に変化していくことを理想として「試作品」=サンプルと名付けたと思いました。

★学芸事業とは★

地域の人々と劇場を「つなぐ」役割を担うのが「学芸事業」。地元の演劇人や演劇専門家を育成するための講座やワークショップ、学校や地域の市民センターなどで行われるアウトリーチ（教育普及）活動の企画・運営を担当しています。

1月

★エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ

- ①WATCHING!
一のぞいてみよう、アナタとワタシの生活空間ー
●1/16(土)・17(日) @塔野市民センター
参加者募集 1/6(水)締切 (→P10へ)
- ②街のお話、気軽にエンゲキ
●1/23(土)・24(日) @沢見市民センター
参加者募集 1/13(水)締切 (→P10へ)

★シアターラボ2010

- 「俳優講座①～⑧」
●1/7(木)・10(日)・11(月・祝)・18(月)
23(土)・24(日)・29(金)・30(土)
- 「制作講座」●1/14(木)

★ドラマ・ワークショップ ※2月まで

市内小学校に向けて公募し、教室で演劇のワークショップを行うアウトリーチ（教育普及）事業です。演劇のワークショップを通じて、声・身体をコントロールすること、自分と向き合う・自分を深く知ること、他者と協働することなどを体験し、「想像力」と「創造性」を高めます。
【実施予定】 青山小学校（八幡西区）、徳力小学校（小倉南区）、天籟寺小学校（戸畑区）、桜丘小学校（小倉北区）、ほか

2月

★シアターラボ2010

- 「音響講座①②」●2/3(水)・4(木)
- 「俳優講座⑨⑩」●2/10(水)・11(木・祝)
- 「舞台技術講座①②」●2/17(水)・18(木)
- 「照明講座①②」●2/25(木)・26(金)
- 「舞台美術講座」●2/27(土)

3月

★シアターラボ2010

- 「稽古およびスタッフ作業」
●3/2(火)～26(金) ※月曜休
- 「本番」
●3/27(土)・28(日)
- 3ヶ月限定劇団の成果を発表する「公演」がいよいよやってきます！この3月からは連日の様に稽古やスタッフ作業が進行中で、そこから果たして何が生まれるのかを是非目撃してください。進行状況など詳しい情報はホームページをご覧ください。

学芸事業の詳しい参加者募集については
TEL.093-562-2535 (学芸係)

詳しくは！ 北九州 学芸事業 [ウェブ検索](#)

★月1ダンス部番外編★ 「おやじカフェ」

小倉オープンカフェプロジェクト共催企画。市民向けダンスワークショップ「月1ダンス部」の番外編として企画実施。10/4～23までの全8回のワークショップでダンスや給仕の練習を経た「おやじ」たちが、10/24(土)・25(日)の2日間、勝山橋ひろばにて、カフェの店員として踊りながらお客さんに給仕をし、15分に1回程度懐かしの歌謡曲をバックにダンスパフォーマンスを行った。
(オリジナル版製作:フェスティバルレトローキョー09 春)

勝山橋上という場所もよかったですね。お客さんも開放的になり、おやじ同様その場の雰囲気を純粋に楽しんだ。ダンスをより身近に感じてもらったのでは、と思います。おやじたちがこれをきっかけにダンスに目覚めることも嬉しいのですが、むしろ普段の日常を活性化するための起爆剤にもなったら。仕事や家庭など日常に戻った時に、その場がさらに充実したものになるように…ね。



「おやじカフェ」
プロデューサー・振付
伊藤キム
(振付家・ダンサー)

人生が変わる!?

ダンスで日常をもっと豊かに!

月1ダンス部 番外編「おやじカフェ」



最初は緊張気味だった人も、曲がかかればいきなりノリノリ。大きめアクションもばっちり。脇をキュッキュと閉じたり開いたりする「ワキワキ」や、小首をかしげて「ひらひら〜♪」ポーズではおやじの可愛らしさ全開。

白シャツに黒ズボン、ネクタイやベスト、カフェエプロンを身につけたおやじたちには、よもや普通の「おやじ」とは思えない一種のオーラが。カ、カッコイイ〜

「おやじフレージャー」「おやじの微笑み」「おやじハグまたはギャグ」など特別メニューのオーダーにも一生懸命工夫を凝らす。



詳しくは！ 北九州 おやじカフェ [ウェブ検索](#)

「元気をもらいました」「ありがたう！」「フィナーレでは、観客からスタンディングオベーションが沸き上がった。おやじたちのワクワク感、おやじ同士のみなならず、おやじとお客さん、さらにはお客さん同士へと、明らかに伝染し、おやじカフェの2日間、多くの人々をワクワクの渦で巻き込んだのだ。おやじたちの日常にまかれたパフォーマンスの種。「おやじカフェで、人生変わったかも！」そんな参加者の声は、何より嬉しいつづきだった。
(取材・文重岡美千代)

観る人も元気にーダンスがつなぐ輪。

初日。カフェの営業が始まった。そこには、普段は社会のルールやマニュアルに沿って生きているおやじたちが、「やらねばならないこと」や「求められる役割」を演じるのではなく、やりたいことを心からやっている姿があった。何かから解放されたかのように、弾けるおやじたち。その姿は誰の目にもカッコよく映っていた。

もちろん「ダンスについて行けるか不安だった」という人もいる。それでもワークショップ中に、「相手と目を合わせて反応するだけでもダンス」「どんなアクションでもOK」「上手いも下手も、正解も間違いもない」と学び、「生懸命であれば、あるがままでいい」ということに気が付いたという。自信が生まれ、体を動かすことが楽しくなったそう。そんな自由な個性を活かすワークショップを通じて、若かりし日の遊び心思い出しながら、衣裳に自分なりのテイストを入れてみたり、カフェエプロンにアイデアを出し合ったりと、おやじ自らが楽しみつつ、「お客さんに喜んでほしい」という思いの下に試行錯誤を重ねていた。また仕事上のつながりなど全くないおやじ同士だからこそなのか、世代を超えて芽生えるチームワークも絶妙だった。

「おやじフレージャー」「おやじの微笑み」「おやじハグまたはギャグ」など特別メニューのオーダーにも一生懸命工夫を凝らす。その秘密を、少し紐解いてみたい。

肩書きから一歩離れて やりたいことをやれる喜び。

秋風心地よい10月、小倉の街に新たなダンスの風が巻き起こった。その名も「おやじカフェ」。踊るおやじが給仕をするカフェでは、道行く人もお客さんも、誰もがホンワカした雰囲気包まれていた。一緒に踊る人もいれば、写真やビデオを撮る人、大笑いする人、おやじと抱き合う人…。老若男女問わず、これほどまでに誰もが笑顔になっていたのは、なぜだろう？

誰もが笑顔になった「おやじカフェ」。

北九州芸術劇場プロデュース
「ハコブネ」

CLOSE STAGE p.01へ

■北九州公演
◇北九州芸術劇場・小劇場
2月 23(火) 24(水) 25(木) 26(金) 27(土) 28(日)
13:00
14:00
18:00
19:00
★=アフタートークあり ○平日昼ちよい得料金



■東京公演
09/10あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ
◇あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)
3月 5(金) 6(土) 7(日)
14:00
19:00
★=アフタートークあり

◇作・演出 松井周(サンプル)
◇出演 今村妙子、加賀田浩二(飛ぶ劇場)、木村健二(飛ぶ劇場)、古賀陽子(のこされ劇場=篠原美貴(のこされ劇場)=、白石萌(下関市立大学演劇部)、上灘征宏、高野桂子(village80%)、田口美穂、田中克美、谷村純一、寺田剛史(飛ぶ劇場)、中嶋さと(劇団爆走蝸牛)、波田尚志(劇団夜劇)、藤尾加代子(飛ぶ劇場)、細木直子(劇団びつくり箱)、宮脇にじ

◇一般¥3000、学生(小〜大学生)¥2500
*学生は要学生証提示 *2/25(水)14:00の回=平日昼ちよい得料金各¥500割引 *日時指定・全席自由

チケット好評発売中

北九州公演	Pコード 398-122 Lコード 84929 取扱いあり	東京公演	Pコード 398-123 Lコード 84929 ●あうるすぽっとチケットコール TEL03-5391-0516(郵送不可) ●としまらいチケットセンター TEL03-3590-5321(郵送不可)
-------	-------------------------------------	------	---

ツドエmeets北九州vol.3
劇団Ugly duckling「照準Zero in」

ポイント対象公演



「私を解放したのは、親でもなく人格者でもなく、聖職者でもなく、殺人鬼でした。」
動く意欲もなく、少女の頃からベッドに横たわり続けていた「ああ」がベッドから起き上がったことは世間を賑わすニュースになった。生きる意欲のない「ああ」がベッドから起き上がることがなぜニュースになったのか?それは、「ああ」をベッドから引き離したのが、何人も人間を殺した殺人鬼「いい」だったからである…。アグリーゴシックロマン、生と死と影の物語。

2月 6(土) 7(日)
13:00
19:00
★終演後、ツドエトークあり
ホスト役:鶴岡秋子氏(さかな公園代表)

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作 樋口ミユ ◇演出 池田祐佳理
◇出演 出口弥生、吉川貴子、ののあざみ、村上桜子、前田晃男(南河内万歳一座)
ハ・スジョン(ローアータル=ヴォガ)、樋口ミユ
ご当地ゲスト/葉山太司(飛ぶ劇場)
◇一般¥2800(当日¥200増)、学生¥1500(当前共通)
*日時指定・全席自由

チケット好評発売中 Pコード 398-120 Lコード 84927 取扱いあり

ラッパ屋 第35回公演「世界の秘密と田中」

ポイント対象公演



「大人が楽しめる芝居づくり」を標榜し、女性の割合が多い小劇場の公演には珍しく30〜40代以上の男性客も多く、「おまめけなコメディだがキュンときてズンとくる」と評判で、老若男女幅広い層より支持されているラッパ屋の新作公演。
人情味あふれる登場人物たちの生き様を通じ、初めは苦手と感じるような個性的なキャラクターたちですら観劇後には愛おしく感じてしまう、そんなラッパ屋の魅力をご堪能ください。

1月 23(土) 24(日)
13:00
19:00

◇北九州芸術劇場・小劇場 ◇作・演出 鈴木聡
◇出演 福本伸一、おかやまはじめ、木村靖司、三嶋絵里子、岩橋道子、弘中麻紀、依木藤汰、大草理乙子、中野順一郎、岩本淳、熊川隆一、武藤直樹
◇¥3500

チケット好評発売中 Pコード 398-119 Lコード 84926

南河内万歳一座「似世物小屋」

ポイント対象公演



郵便配達員が手紙を届けに行くと、長い行列ができていて、前へ進めない。聞いてみると、デパートの倒産セールやパチンコの新装開店、焼肉食べ放題など、並ぶ理由は人によって言うことが違うが、「せっかくここまで並んだのだから」と去る者はいない。やがて列は建物に入って行くが、迷路を歩くうちに、行列の目的ばかりか自分が何者かさえあまいになっていく…。
いかがわしい現代社会で生きている人間が本物を問ひかけ、その不条理性を描く。

1月 16(土) 17(日)
14:00

◇北九州芸術劇場・小劇場 ◇作・演出 内藤裕敬
◇出演 河野洋一郎、鴨鈴女、藤田辰也、三浦隆志、前田晃男、重定礼子、木村基秀、福重友、中津美幸、皆川あゆみ、岡ひとみ、鈴村貴彦、倉重みゆき、手嶋綾乃、松浦絵里、藤川央子/内藤裕敬

◇一般¥3000、学割¥2800、青春18歳差切符¥5500(年齢差18歳以上のペア割引)
*学割・青春18歳差切符は、劇団のみの取扱い *日時指定・全席自由 *一般のみ当日¥500増

チケット好評発売中 Pコード 393-515 Lコード 89363

人形浄瑠璃「文楽」



ユネスコより「世界無形遺産」の宣言を受けた、日本を代表する伝統芸能です。
太夫、三味線、人形の三位一体の芸術をお楽しみください。

【昼の部】「卅三間堂棟由來」平太郎住家より木遣首領の段
【夜の部】「絵本太功記」夕顔の段・夜之部の段
「日高川入相花王」渡し場の段

3月 5(金)
13:30
18:00

◇戸畑市民会館・大ホール
◇S席¥3000 A席¥2000
*昼の部・夜の部、総入れ替え制

親子招待

各回30組の親子ペアをご招待
応募者多数の場合は抽選
▶対象 小学生〜高校生とその保護者(未就学児入場不可)
▶応募方法 往復はがきに、保護者の氏名・住所・電話番号・お子様の氏名・学校名・学年・ご希望の部(昼の部・夜の部)を記入の上、下記までお送りください。
〒803-0812 小倉北区室町1丁目1-11-7F 北九州芸術劇場 舞台事業課 「文楽」親子招待係
締切2/12(金)必着

チケット好評発売中 Pコード 398-125 Lコード 84931

なにわバタフライ N.V

ポイント対象公演



浪花の喜劇女優「ミヤコ蝶々」をモチーフに、「一人芝居」のイメージを塗り変えた絶賛された、三谷幸喜の傑作一人芝居「なにわバタフライ」のニューバージョン。
仕事に生き、恋に生きた一人の女の生涯と彼女を取り巻くさまざまな人物の物語を戸田恵子が一人で演じ切り、観客を笑いと涙の感動の渦に巻き込みます。

3月 5(金) 6(土) 7(日)
13:00
19:00

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇作・演出 三谷幸喜
◇出演 戸田恵子
◇一般¥7000、ユース(24歳以下)¥5000
*ユースは要身分証提示

チケット一般発売日12/20(日) Pコード 398-124 Lコード 84930 取扱いあり



ブロードウェイ・ミュージカル「キャバレー」

世界中の人々が愛してやまない愛と哀しみと退廃と孤独に溢れるミュージカル「キャバレー」。
歌姫サリーに藤原紀香、恋人クリフォードに阿部力、クラブの司会者・ストーリーテラーに諸星和己の豪華俳優陣を迎え、演出には「エリザベート」「モーツァルト!」を手掛けた日本ミュージカル界の鬼才にして最高のヒットメーカー小池修一郎が、満を持して、一筋縄ではいかない「キャバレー」の世界に真正面から挑む。

2月 20(土) 21(日)
13:00
18:00

◇北九州芸術劇場・大ホール ◇修辞・訳詞・演出 小池修一郎
◇出演 藤原紀香、諸星和己、阿部力、高嶺ふぶき、戸井勝海、杜けあき、木場勝己 ほか
◇S席¥10000 A席¥6000 B席¥3000

チケット好評発売中 Pコード 398-121 Lコード 84928 取扱いあり

北九州芸術劇場チケットクラブ

- 会員先行 ハガキ予約
- 会員先行 TEL予約
- ポイント対象公演
- 会員先行 予約あり

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520
(10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

*先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万が一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早め。*Pコードは「電子チケット」のみ、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。*特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の30分前です。*公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。*託児あり/有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063/9:00~19:00受付) *お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしていませんのでご了承ください。*車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問合わせください。

北九州演劇フェスティバル2010 語る演劇

2010年 3月11日(木)・12日(金)・13日(土)・14日(日) 〈全4日間〉

北九州芸術劇場・小劇場

人物・劇場・フェスティバル・戯曲 etc. 演劇に様々な角度から迫り、語る形で“演劇”や“劇場”の持つ魅力をご紹介します。

お集まりいただくのは、演劇界の第一線で活躍する劇作家や演出家。いずれも北九州にゆかりのある方々です。

「演劇を観たことがない方にも、もっと気軽に“演劇”に出会って欲しい」

という思いを込めて一演劇の今・劇場の今をお伝えします。

北九州芸術劇場ならではのラインナップとなる濃密な4日間、どうぞご期待ください。

入場無料
定員あり
要入場整理券

1 ●3月11日(木) 19:00~
演劇フェスティバル
を考える



◇講演 宮城聰氏
(演出家、静岡県舞台芸術センター芸術総監督)
◇パネリスト 泊篤志氏(飛ぶ劇場代表)

北九州演劇祭10周年記念作品「IRON」(作・泊篤志)の演出を手掛けるなど、北九州とのゆかりの深い宮城氏。現在、ご自身が手掛けておられる静岡県舞台芸術センターでの演劇フェスティバルや、世界各地で行われている演劇祭についてお話いただきながら、演劇フェスティバルの持つ可能性や方向性を考えていきます。

2 ●3月12日(金) 19:00~
アイ・ラブ・北九州



◇ゲスト 松尾スズキ氏
(大人計画主宰、作家、演出家、俳優)

演劇界だけでなく、映画監督や役者、作家など多岐に渡って活躍中の松尾スズキ氏。北九州ご出身でもある松尾氏の表現活動のルーツやきっかけ、その手法についてなど、「表現者・松尾スズキ」を深く掘り下げます。

3 ●3月13日(土) 14:00~
この街に
劇場がある意味



◇ゲスト 内藤裕敬氏
(劇作家・演出家、南河内万歳一座 座長)
平田オリザ氏
(劇作家・演出家、劇団「青年団」主宰)

公共ホールでの活動も多いお二人に、街に劇場があることにどんな意味があるのか、劇場はどんな使命を持っているのか、市民は劇場とどのように付き合っているのか、そしていかに関わっていくかをお話しいただきます。

4 ●3月14日(日) 13:00~
耳で聴く演劇
—聴く+感じる+語る

◇リーディング・プレゼンター
座 K2T3(福岡)、劇団O相(熊本)
◇ゲストスピーカー
内藤裕敬氏 ほか

「演劇の設計図」と呼ばれる戯曲に焦点を当て、「声に出して読む→耳で聴く」というシンプルなスタイルで戯曲の魅力を探る試みです。

九州県内で活動する2劇団によるオリジナル作品のリーディング公演の後、劇団とゲストスピーカーが座談会を開催。座談会は聴いて感じたことを語り合う場となります。九州生まれの同時代の戯曲の魅力を発見していきましょう。

◆ 申込方法 ◆

1) 氏名、2) 住所、3) 電話番号、4) 参加希望日(複数可)を明記の上、FAX、Eメール、ハガキにてお申込みください。
*1件につき1名様のお申込みとさせていただきます。*応募者多数の場合は抽選となります。

申込期間 2010年1月4日(月)~2月19日(金)必着 *発表は入場整理券の発送をもってかえさせていただきます。
申込先 〒803-0812 北九州小倉北区室町1-1-11 北九州芸術劇場 語る演劇係
FAX:093-562-2633 MAIL:enfes@kicpac.org
お問合せ 北九州芸術劇場 演フェス2010事務局 TEL093-562-2620

そのほか、
関連企画も
乞うご期待!!

*実施内容は変更になる場合もございます。詳しくは事務局までお問い合わせください。

演劇を通して、自分を発見しよう!
エンゲキで
私イキイキ
地域イキイキ

参加者募集

◆ 応募方法 ◆メール、FAX、ハガキに、1) 参加したい日時と会場名、2) 住所、3) 氏名、4) 年齢、5) 電話番号、6) 職業・学校名、7) 応募動機(何文字でもかまいません)をご記入の上、学芸係までお申し込みください。
*1回のお申込みで1名、1ヶ所とさせていただきます。*応募者多数の場合は抽選を行います。

WATCHING!

—のぞいてみよう、アナタとワタシの生活空間—

皆さんがいつもどんな生活をしているのか観察し合い、街の風景を作ります。みんなが暮らす街にはどんな物語が潜んでいるか、一緒に見つけてみませんか?

◇講師 F's Company(フーズ・カンパニー)福田修志
◇日程 1月16日(出)14:00~17:00
1月17日(出)13:00~17:00
◇対象 誰でも参加できます(小学4年生以上)
◇会場 塔野市民センター(八幡西区)
◇締切 2010年1月6日必着



講師 福田修志

街のお話、気軽にエンゲキ

演劇は難しい?演劇は恥ずかしい?普段何気なく歩いている道や、良く知っているはずの場所でも、注意深くなぜだろう、どうしてだろうという疑問の目を持って見れば、ほら見えてくる。街の中の物語をみんなで演劇にしてみよう。

◇講師 柏木陽
◇日程 1月23日(出)・24日(出)13:00~17:00
◇対象 誰でも参加できます(小学4年生以上)
◇会場 沢見市民センター(戸畑区)
◇締切 2010年1月13日必着



講師 柏木陽

◆ 参加費 ◆1ヶ所につき¥500(2日間通しての参加) ◆ 募集人数 ◆1ヶ所につき20名
◆ 申込先 ◆〒803-0812 北九州小倉北区室町1丁目1-11 北九州芸術劇場 学芸係(担当:福岡・野林)
TEL:093-562-2535 FAX:093-562-2633 MAIL:gakugei_ikiiki@kicpac.org



「相対的浮世絵」

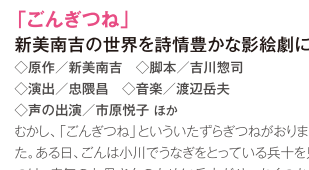
十数年の時を経て再会した兄と弟。戸惑いながら集まる同級生たち、それを見守る謎の男。笑いの中で明かされていく5人の男たちの秘められた過去とは?
2010年春、土田英生の意欲作がG2演出で蘇る!

4月 10(出) 11(出) 14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇作 土田英生 ◇演出 G2
◇出演 平岡祐太、袴田吉彦、安田顕、内田滋、西岡徳馬
◇一般席¥6800、ユース席(24歳以下)¥5000
*ユース席は要身分証提示

会員先行TEL予約日1/30(出) 時間 10:00~18:00 引取期間 1/31日~2/6(出) P.21へ
チケット一般発売日2/7(日) Pコード 400-106 Lコード 86395 取扱あり



平成22年度 第40回北九州市ファミリー劇場
—角笛シルエット劇場—



「ごんぎつね」
新美南吉の世界を情情豊かな影絵劇に!
◇原作 新美南吉 ◇脚本 吉川想司
◇演出 忠隈昌 ◇音楽 渡辺岳夫
◇声の出演 市原悦子 ほか
むかし、「ごんぎつね」といういたずらぎつねがおりました。ある日、ごんは小川でうなぎをとっている兵十を見つめ、病氣のお母さんのために兵十がせつかつくまえたうなぎを、にがしてしまいました。「ごらいたずらぎつねめ」兵十が川の中からどなりたてました。ごんはびっくりしてとびあがり、いっしょけんめいにげました。それから、十日くらいたったある日、ごんは兵十のお母さんがうなぎを食べずに、死んでしまったことを知り、「あんないたずらをしなればよかった」と、こうかいました。ごんは兵十をなぐさめようと、くりやまつたけを山でひろっては、兵十の家へどけました...

チケット一般発売日 4/23(金)



「つぶねのうた」
楽しさいっぱい 夢いっぱい...
童謡ファンタジー
◇構成 演出 角笛文芸部 ◇音楽 松山祐士
◇うた/たいらさお 榎村なおこ
角笛のマスコット、クックちゃんによる童謡メドレー
「つぶねのうた」では、美しい影絵とともに小さな命が躍動して弾けます。楽しい歌、おもしろい歌、いろいろな歌がいろいろです。会場は子どもたちの大きな歌声で満ちあふれることでしょう。

5/25(火) 戸畑市民会館 大ホール Pコード 400-107 Lコード 86396
5/26(水) 門司市民会館 大ホール Pコード 400-108 Lコード 86397
5/27(木)~29(土) 北九州芸術劇場 大ホール Pコード 400-109 Lコード 86398
5/31(月) 八幡市民会館 大ホール Pコード 400-110 Lコード 86399
6/1(火) 若松市民会館 大ホール Pコード 400-111 Lコード 86400
◇いずれも10:30開演
◇子ども¥900 大人¥1100
親子¥1700(当日各¥300増)
*子ども・親子の「子ども」は、3歳以上中学生以下
*2歳以下膝上観覧は無料
*幼稚園・保育園などの団体参加あり
団体申込締切4/15(木)



春風亭小朝独演会 2010 (提携公演)

落語家として高座は年間250席にも及び、北九州でもすっかりおなじみとなった小朝師匠。師匠の話芸と落語ならではの臨場感をお楽しみください。

4月 2(出) 3(出) 14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇出演 春風亭小朝 ほか
◇¥3500

会員先行TEL予約日1/23(出) 時間 10:00~18:00 引取期間 1/24日~1/30(出) P.21へ
チケット一般発売日1/31(日) Pコード 400-105 Lコード 86394 イーブラス取扱あり



西村雅彦 飯島直子 長谷川朝晴

Doris & Orega Collection Vol.5 「ナンシー」

2006年「初仕事納め」で小さなロケットが新国立劇場を笑い感動の渦につつま、2007年「コスター」では、青山円形劇場を爆笑の中にも心を揺さぶる「バー」に見事作り上げた金子茂樹作第3弾「ナンシー」。演出に山田和也を迎え、今回はハイパーミステリー・コメディをお届けします。

6月 5(出) 6(出) 14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇作 金子茂樹
◇演出 山田和也
◇出演 西村雅彦、飯島直子、長谷川朝晴、本多力、岩佐真悠子、安田顕、デビット伊東
◇¥6000

会員先行TEL予約日3/20(出) 時間 10:00~18:00 引取期間 3/21日~3/27(出) P.21へ
チケット一般発売日3/28(日) Pコード 400-112 Lコード 86401 取扱あり



本多力 (コーロウ企画) 岩佐真悠子 安田顕 (TEAM NACS) デビット伊東

*先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万が一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早め。*Pコードは「電子チケット」および「Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。*特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開演は開演の30分前です。*公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。*託児あり/有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063/9:00~19:00受付) *お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりませんのでご了承ください。*車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問い合わせください。



三村 マリンバって、その起源は古いんですが、今の楽器の原型が完成したのは19世紀の後半の中期。ピアノやヴァイオリンに比べ

今回のプログラムは、バッハの「無伴奏チェロ組曲」やピアノの「リベル・タンゴ」など幅広く構成されていますが、

三村 私が好きなのは、温かみのある木の倍音の響き。特に体全身が包みこまれるようなぬくもりある低音の響きというのは、ライブじゃないと伝わらないんです。実際に生音を聴かれた方は大抵「こんなにいい音がするの?!」と驚いてくださって。体にダイレクトに伝わる振動というか波動というか。そんな豊かな倍音の響きが魅力だと思います。

三村 オリジナルの曲にはそれぞれストーリーがあるんですが、たとえば「アリー」という曲は、私が7年ほど過ごしたポストン時代の郷愁の想いを表現したものです。私にとってポストン時代は、ものすごくいろいろなことがあって、自分が大きく変わった時期なんです。北海道並みに寒い冬のポストンで、毎日歩いて練習室まで通った「Ariey (路地裏)」。辛いことも楽しいこ

編曲だけでなく、自身で作曲もされていますね。



初めて三村さんのCDを聴いた時、他のマリンバ奏者とは異なるあまりにも新鮮な魅力に衝撃を受けました。今回、九州初のソロコンサートとしてご紹介できるのがとても幸せなんです。まずはマリンバの魅力についてお話いただけますか？

と発展が遅かった楽器なんです。日本に入ってきたのも戦後で、マリンバのために初めてソロの楽曲が書かれたのも60年代です。ね。マリンバの曲が圧倒的に少ないので、私のプログラムはほとんど自分のアレンジメントかオリジナルになるんです。ですから今回もクラシックからポピュラーまで、さまざまなジャンルから曲をピックアップして、マリンバの魅力や可能性ってこんなにあるんだよ、ということをお伝えられたらいいなと思っています。

今音楽って生き物だとすごく感じています。

1stアルバム「マリンバ・スピリチュアル(2000)」から3rdアルバム「プラーナ(2006)」の間には、そういった心境の変化も感じられますね。

ともあったし、とても濃密な時間を過ごした場所。でも、あの時期を乗り越えたからこそ、今の自分があるんだ。…と思いついた時の思い出が美しくキラキラとセピア色の写真になって蘇ってきた曲が「アリー」です。



三村 私は3歳からマリンバとピアノを始めて、マリンバのプロ奏者を目指す決めたのは10歳の時。25歳くらいにはプロとしてデビューしたいから、逆算してどうすればいいんだろうと考えて、その目標に向かってただひたすら走ってきたんですね。で、25歳で本当にその夢が叶ってしまったんです(笑)。だからでしょうか。デビューして2、3年すると「このままでいいのだろうか」と自分の人生や音楽への疑問が沸々とわき上がってきたんです。「何のためにマリンバを弾いているんだろう」「何のためにデビューしたんだろう」…それまで一生懸命築き上げてきたものが無意味に感じられるほど、自分の目標を見失ってしまったんです。そんな時に世界各国のツアーに行かせてもらうよう

平井堅さんとのレコーディングや映画音楽に参加されたり、クラシック以外の活動も楽しみな三村さんですが、

三村 そうですね。今後はもっといろんなアーティストとジャンルや楽器を問わず、コラボレーション出来たらと思っています。もう一つ、近い将来では、マリンバ・コンチェルトを発表したいと思っています。マリンバはとにかく曲が少ないので、次世代のマリンバ界の人たちになぐもんと取り組んでいるところなんです。あとは自分がアレンジした曲を譜面に残すという作業もやっていきたいですね。でもひとまずは、来年早々の北九州でのコンサートに向けて、いい年末年始を迎えてコンディションをすっきり整えておきたいと思っています(笑)。皆様と会場でお会いできるのをとても楽しみにしています。

CLOSE UP INTERVIEW

2009響ホールへようこそ第4弾

三村 奈々恵

ソウルフルなマリンビストが奏でる倍音の響きを感じて一。

「クラシックは初めてという方にも心から楽しんで聴いていただくことのできるコンサートを」と企画している恒例の「響ホールへようこそ」シリーズ。第4弾では世界的に活躍するマリンビスト・三村奈々恵さんを迎え、九州初のソロコンサートとして、クラシックからポピュラーまで名曲の数々をお届けします。

ハートの奥深くにダイレクトに響く、マリンバの鼓動一。魂が揺さぶれる倍音の魅力などを語っていただきました。

聞き手 土田 葉子 文 重岡 美千代

Profile

三村 奈々恵(みむら・ななえ)
愛知県豊川市生まれ、長野県茅野市出身。現在、最も注目されるマリンバ界の超大型アーティストの一人。国立音楽大学打楽器専攻を首席卒業後、ポストン音楽院にて修士号を取得。学生時代よりパークリー音楽院で講師を務める。'99年10月、25歳でNY「カーネギーホール」でデビュー。演奏活動は、アメリカを中心にヨーロッパ、アジア、中南米など全世界に及び、マリンバ発祥の地グアテマラから招待を受けての演奏やコスタリカ政府主催の国際芸術祭での演奏など国際親善にも努めている。国内では'00年紀尾井ホールでデビュー。'06年から活動拠点を日本に移し、3rdアルバム「Prana(プラーナ)」をリリース。ニュース番組エンディングテーマ楽曲提供、FMラジオ番組ナビゲーター、日経CNBC音楽監修、テレビ情報番組のコメントーター、在米法人向けウェブサイトでの映画コラム執筆など活動は多岐に及ぶ。<http://www.nanaemimura.com>

Nanae Mimura



2009響ホールへようこそ第4弾
三村 奈々恵
マリンバ・コンサート
1月16日 15:00~
◎ 響ホール
◎ 三村奈々恵(マリンバ)・林正樹(ピアノ)
※詳しくはP15をご覧ください。

mission 02

人もまちもハッピーに!

〔田中靖人&白石光隆・訪問コンサート〕

11月13日、若園市民センターで行われた訪問コンサートには、地域の50〜60代の方々を中心に、およそ100名が集まりました。アーティストは、サクソフォンの田中靖人さんとピアノの白石光隆さん。二人ともアウトリーチ活動に精通した在京の演奏家です。まずは、「若園市民センターにお越しの3万5千人の皆さん、こんにちは!」との挨拶に会場は大爆笑。クラシックのコンサートということで緊張の面持ちだった方々の頬も緩み、和やかなスタートになりました。演奏の合間には、楽曲や作曲家、楽器のことなどを軽快なトークで紹介するお二人。「サクソスは、白と黒の鍵盤から七色の音が出る楽器なんですよ!」など分かりやすい説明や初めて聞く音楽の知識に、会場からは「へえ!すごいね!」などと声がかかります。「ストレートな反応

は嬉しいですね」と田中さん。「考えながら聴いてもらったり、感じながら聴いてもらったり、無条件に楽しんでもらったり。最後に今日は来て良かったな、とハッピーになってもらえたら」と白石さんも語ってくれました。演奏中は、1音も逃すまいと聴き惚れる人々。サクソフォンのキータッチ音や息継ぎの気配まで聞こえる距離で響く音に、「終始、鳥肌が立つ想いでした」という方も。「目を閉じて自分の中の“音”の世界に入り込んでしまいました!」「お話もとっても楽しくて、非常にエキサイティングでした!」「素敵な音楽を聴いて、一瞬ここが東京辺りのホールかと思うほどでしたが、若園へでした(笑)」との声も聞かれました。生の“音”には、人もまちも元気にするパワーがぎゅっとある。帰る人々の笑顔が、そのことを物語っていました。

SHIRAISHI MITSUTAKA

NOMURA MAKOTO

TANAKA YASUTO

Profile

田中 靖人(たなか・やすと) / クラシックサクソ、国立音楽大学在学中、第1回日本管打楽器コンクール・サクソフォン部門第2位、第4回同コンクール第1位を獲得。その音楽性を「内的な詩を持つ大器」と故マルセル・ミュール氏に絶賛される。学内にて矢田部賞を受賞し卒業後は全国各地での幅広いソリスト活動で大きな注目を集め、テレビやラジオにも数多く出演。ソノアルバム「管楽器ソノ曲集・サクソフォン」、「ラプソディ」、「サクソフォビア」、「ガーシュインカクテル」をリリース。03年、和歌山県より「さくにく」に芸術新人賞受賞。サクソフォンを故・大室勇一氏に師事。現在、東京佼成ウインドオーケストラ、サクソフォン奏者、昭和音楽大学及び愛知県立芸術大学講師。

Profile

白石 光隆(しらいし・みつたか) / ピアノ、東京藝術大学大学院を修了後、ジュリアード音楽院へ留学。90年ジュー・バウアー国際奨学金コンクール入賞。91年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。94年第63回日本音楽コンクール声楽部門・木下賞(共演)受賞。「ベートーヴェン:ピアノソナタ全集Vol.1&2」、他多くのCDをリリースし、各方面から絶賛されている。09年に発表した「ピアノによるルロイ・アンダーソン」は、アンダーソン遺族からも賞賛を受ける。透明感のある音には定評があり、圧倒的なリズム感と説得力のある演奏スタイルで回を重ねるごとにファンを増やしている。現在、東京藝術大学ピアノ科非常勤講師。

TOP!CS

ミッションは、“音楽でわが街を元気に”

音楽アウトリーチ事業のさらなる挑戦!

音楽を身近に感じていただくことなどを目的に、平成21年度も市内30カ所以上で行われている「音楽アウトリーチ事業※1」。時に小学校へ、時に地域の市民センターなどへ。国内外で活躍するトップアーティストや、オーディションで選ばれた地元演奏家らがホールからまちへ飛び出して、ライブな“音”の感動と音楽の新たな可能性を伝えています。その中から今回は、2つのアウトリーチ事業の様子をご紹介します。

mission 01

“遊び心”で曲を創る!

〔野村誠・作曲ワークショップ〕

鑑賞型の訪問コンサートとはひと味違う、参加型の音楽ワークショップ。それが9月9日、藤松小学校で行われた「鍵盤ハーモニカによる作曲ワークショップ」でした。講師は、野村誠さん。まずは、小学生にとって馴染み深い鍵盤ハーモニカを使ったデモンストレーションから始まりました。鍵盤を押さえた時のカタカタ音や、ホイスをこすった時のガジガジ音、ホイスだけで吹いた時の音もこの楽器の“音”で、いろんな演奏法があることを紹介。鍵盤ハーモニカは、息を吹き込みながら鍵盤を弾く楽器という固定概念が、まづ頭から取り払われました。そこで、何とかおもしろい音を出してみよう!と工夫する子どもたち。「いい音ですね」と野村さんに声をかけられて、嬉しそうな様子が印象的でした。

続いてクラス全員で曲づくりに挑戦します。今回、野村さんが提案したやり方は「いすとり作曲」。鑑賞の世界が広がりました。いすとりゲームをして負けた子が好きな1音を作曲して、次に負けた子がまた1音。全員が1音ずつ音を選んでメロディを作っていくという方法です。これにはすぐに子どもたちも夢中に。クラス全員分26音の曲が完成して、最後は鍵盤ハーモニカだけでなく、音楽室の木琴や太鼓も使ってみるまで合奏しました。

Profile

野村 誠(のむら・まこと) / 作曲家・音楽家、1968年名古屋生まれ。京都大学在学中に、SONY NEW ARTISTS AUDITION 91でグランプリを獲得し、92年CDデビュー。その後、子どもと創作することに関心が動き、British Councilの招聘でイギリスのヨークに滞在(94~95年)。イギリス各地で子どもたちとのワークショップやコンサートを行う。帰国後、ガムラン作品「踊れ!ベートーヴェン」を作曲し、インドネシア各地で演奏。箏や尺八などアジアの楽器のための作曲にも尽力。鍵盤ハーモニカでの路上演奏の記録を綴った「路上日記」(ベートル工房)や、老人ホームでの共同作曲など、コンサートホール以外の音楽活動にも積極的。02~04年にかけては、山口情報芸術センターで、企画・作曲・演奏のすべてを市民ボランティアと協働で作成したコンサート「しょうご交響曲の誕生」を実現した。現在、えびさホール(宮城県大河原町)でのワークショップを皮切りに、日英共同で新しいオペラづくりに取り組むなど、地方の文化施設と積極的にプロジェクトを展開中。また、「エイブルアートオンステージ」の実行委員として、障害のある人の舞台芸術活動が日本で開催する可能性を探っている。鍵盤ハーモニカ5重奏「P-プロック」主宰。今回「鍵盤ハーモニカによる作曲ワークショップ」は、藤松小学校と津津小学校でモデル事業として実施された。

※1

「アウトリーチ事業」とは。

「手を伸ばす。かゆいところに手が届くような地域への奉仕活動」の意味。芸術普及活動の観点では「日頃、芸術に触れる機会が少ない市民(小学生や高齢者など)に対して、文化施設や芸術が動きかけを行うこと」を言う。(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課では、市内の小中学校や市民センターなどにプロの演奏家等を派遣したクラシックの訪問コンサートや音楽ワークショップを企画・運営しています。

●問い合わせは TEL (093) 663-6661 (財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 <http://www.kicpac.org/music/outreach.html>

平成21年度響ホール音楽アウトリーチ事業ガラ・コンサート2010

2月21日(日) 開演15:00(開場14:00)

◎響ホール

◎出演 田中靖人(サクソフォン)・白石光隆(ピアノ)ほか

※詳しくはP15をご覧ください。

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州

●インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州とは

ヨーロッパで開かれるユーロ・ニッポン・ミュージック・フェスティバルの音楽監督・川口エリサをはじめ、国際的に活躍する講師陣の指導による、音楽家を目指す皆さまを対象とした集中プログラムです。

講師

川口エリサ(ヴァイオリン)(レクセン・インスティテュート教授)
ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)(フランクフルト国立音楽大学教授)
川口さやか(ピアノ)(フランクフルト国立音楽大学講師)

ルーラント・ヘンドリックス(クラリネット)(ベルギー・ナショナル・オーケストラ首席奏者)ほか

コース

ピアノ・ヴァイオリン・クラリネットほか

聴講生募集 3月22日(月・休)~26日(金) 北九州市立響ホール

全コースのレッスンおよび併設の「こどものためのピアノ・アンサンブル体験講座」に聴講生として参加できます。ご希望の方はお電話でご予約ください(当日、会場でも受付いたします)。

◇聴講料 1日¥2,000、5日間通し¥5,000

*各コースのレッスンスケジュールについては3月上旬ごろ確定する予定です。

成果発表会 3月27日(土) 北九州市立響ホール

レッスンを終えたアカデミー受講生によるコンサートを開催します。

音楽家を目指す皆さんの演奏を、この機会にぜひお聴きください(入場無料)。

●申込・お問い合わせ 〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1 7F
(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州事務局
TEL093-663-6661 FAX093-662-3028

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州
オープニング・コンサート「誘惑の時Ⅱ」

ベルギーを代表する名ヴァイオリニスト 川口エリサと、ヨーロッパで活躍する仲間たちによる珠玉のひとつ

ベルギーを中心に活躍する北九州市出身のヴァイオリニスト 川口エリサをはじめ、第一線で活躍する仲間たちによるコンサート。翌日から始まる講習会のオープニングとして、講師陣がすばらしい音色をお届けします。



2010年 3月21日(日祝) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

◇出演 ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)、川口エリサ(ヴァイオリン)、川口さやか(ピアノ)

ルーラント・ヘンドリックス(クラリネット)ほか

◇シュベール・ピアノ・ソナタ 第21番 変イ長調 D.960

ストラヴィンスキー・クラリネット独奏のための3つの小品

シューマン・ピアノ四重奏曲 変イ長調 op.47ほか

◆一般¥3,000、高・大学生¥1,500、小・中学生¥1,000、ペア(一般・前売のみ)¥5,000

*全席自由 *当日各¥500増 *ペア券はひびき音楽友の会割引対象外

チケット一般発売 1/8(金) 10:00~

響ホールフェスティバル2010

野平一郎プロデュース
「モーツァルトと20世紀の音楽~時空を超えて~」



日本を代表する作曲家でピアノの名手でもある野平一郎をプロデューサーに迎え、モーツァルトの名曲と野平氏の自作を含めた現代音楽を二夜に亘ってお届けします。特に各方面で絶賛されている林望作詩、野平一郎作曲の演劇的組歌曲「悲歌集」が新進気鋭の演出家の演出付作品として響ホール初演。どうぞお見逃しなく!

2010年 6月26日(土) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

「具象と抽象の扶間で」◇モーツァルト:ピアノ四重奏曲第1番
ブレーズ:フルートとピアノのためのソナチネほか

2010年 6月27日(日) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

「原風景へのまなざし」◇テデスコ:ギターとピアノのためのファンタジア
野平一郎(林望作詩):演劇的組歌曲「悲歌集」ほか

◇出演 野平一郎(ピアノ)、佐久間由美子(フルート)、福田進一(ギター)

クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)、林美智子(メソソプラノ)、望月哲也(テノール)

◇演出 田尾下哲(演劇的組歌曲「悲歌集」)

特別プログラム
6月23日(水) サロンコンサート
(西日本工業倶楽部)

ひびき音楽友の会先行 3月上旬予定

チケット一般発売 3月中旬予定

野平一郎(ピアノ)、林美智子(メソソプラノ)

2010響シリーズ第1弾
ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル



“ピアノの詩人”が奏でるオール・ショパン・プログラム

1980年、東洋人初のショパン国際コンクール優勝という衝撃的な世界デビュー以来、30年にわたり華々しい活躍を続け聴衆を魅了し続けてきた“ピアノの詩人”が、ショパン生誕200年のメモリアル・イヤーに満を持して登場します。ショパンのポロネーズの「英雄」や、ワルツやマズルカより数曲等々、オール・ショパン・プログラムでお届けする至福のひとつを、どうぞ心ゆくまでお楽しみ下さい。

2010年 5月29日(土) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

◇出演 ダン・タイ・ソン(ピアノ)

◇ショパン:ポロネーズ第6番 変イ長調 op. 53 「英雄」

ポロネーズ第7番 変イ長調 op. 61 「幻想ポロネーズ」

ワルツより 変イ長調 op. 34-1 「華麗なる円舞曲」ほか

◆S席¥5,000、A席¥3,000、学生A席¥2,000

*当日各¥500増 *チケット料金は変更となる可能性があります。予めご了承下さい。

ひびき音楽友の会先行 2/9(火) 10:00~

チケット一般発売 2/16(火) 10:00~

2009響シリーズ 第4弾

仲道郁代 ピアノ・リサイタル



“ベートーヴェン弾き” 渾身の
オール・ベートーヴェン・プログラム!!

仲道郁代の本格的ピアノリサイタルが満を持して響ホールで開催されます。昨年、デビュー20周年を大好評で完結し、また長年取り組んできたベートーヴェンのCDがレコードアカデミー賞を受賞するなど、まさに円熟の時を迎えたピアノ奏者をお聴かせいたします。

2010年 1月30日(土) 15:00(14:00開場)
北九州市立響ホール

◇出演 仲道郁代(ピアノ)

◇ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第8番 八短調「悲愴」 op. 13

ピアノ・ソナタ 第21番 八長調「ワルトシュタイン」 op. 53

ピアノ・ソナタ 第14番 変八短調「月光」 op. 27-2

ピアノ・ソナタ 第23番 八短調「熱情」 op. 57

◆指定席¥4,000【完売】、自由席一般¥3,500

自由席学生¥1,500 *当日各¥500増

チケット好評発売中

平成21年度 響ホール音楽アウトリーチ事業

ガラ・コンサート2010



2010年 2月21日(日) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

訪問先での感動が

今度は響ホールからあふれます!

学校や地域で訪問コンサート(アウ

トリーチ)を行ってきた演奏家たちが、

その集大成として響ホールに

登場します。記念(=ガラ)コンサ

ートにふさわしい豪華な内容です。

◇出演(4組)

野口千代光(ヴァイオリン)・中川賢一(ピアノ)

田中靖人(サクソフォン)・白石光隆(ピアノ)

早川恵美(ピアノ)、松谷友香(ソプラノ)・庄野宜子(ピアノ)

◇R. シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ 変イ長調 op. 18

G. ビゼー:組曲「アルルの女」より 間奏曲ほか

◆一般¥2,000、学生(高校・大学生)¥1,000

学生(小・中学生)¥500 *当日各¥500増 *全席自由

チケット好評発売中

九州交響楽団 2010 北九州ニューイヤーコンサート



~華麗なるウィンナ・ワルツの饗宴~

2010年 1月9日(土) 17:00(16:00開場)

北九州芸術劇場大ホール

◇出演 九州交響楽団、現田茂夫(指揮)、佐藤しのぶ(ソプラノ)

◇ヨハン・シュトラウスII世:喜歌劇「こもり」序曲

ヴェルディ:歌劇「アイーダ」より 凱行進行曲「勝ちて帰れ」ほか

◆S席¥3,500、A席¥3,000 *全席指定

チケット好評発売中

第33回 北九州市レディースコーラスフェスティバル

心あたたまる美しい響きをお届けします。

2010年 3月14日(日) 10:00(9:30開場) 北九州市立響ホール

◇出演 市内および近隣女声コーラスグループ約50団体 ◆入場無料 *全席自由

◆問合せ (財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL093-663-6661

北九州市ジュニアオーケストラ

第13回 チャリティー スプリング コンサート

2010年 3月28日(日) 15:00(14:15開場) 北九州芸術劇場大ホール

◇出演 木村厚太郎(指揮) ◆入場無料 *全席自由(要整理券)

◆問合せ 北九州市ジュニアオーケストラ事務局 TEL093-583-5282

2009響ホールへようこそ 第4弾

三村奈々恵 マリンバ・コンサート



マリンバ界のミューズ、九州初のソロ公演

学生時代より国際コンクールで優勝を重ねる世界クラスのマリンバ奏者のコンサートが響ホールで実現!クラシック音楽の殿堂NYのカーネギーホールをはじめ現在まで16カ国以上で公演を行うなど、今、世界中からオファーが寄せられています。卓越したテクニックをライブでご堪能下さい。

2010年 1月16日(土) 15:00(14:00開場)
北九州市立響ホール

◇出演 三村奈々恵(マリンバ)、林 正樹(ピアノ)

◇J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲

パッヘルベル(三村奈々恵編曲):

パッヘルベルのカノンによるトランスフォーメーション

ピアノ・リベルタンゴほか

◆指定席¥3,500【完売】、自由席一般¥3,000

自由席学生¥1,500 *当日各¥500増

チケット好評発売中

2009響シリーズ 第5弾

響ホール室内合奏団コンサート



2010年 2月14日(日) 15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール

《響調》×Cembalist~いざなう鍵盤~

「世界の9人のチェンバリスト」に選ばれた中野

振一郎を弾き振りに迎えて、バロック音楽の世界

をお届けします。昨年の東京公演で聴衆を感嘆

させた響ホール室内合奏団が得意とするバロッ

ク音楽と、世界が絶賛するチェンバロの響きが響

調する期待のコンサートです。

◇出演 中野振一郎(指揮・チェンバロ)

響ホール室内合奏団

◇A.コレッリ:合奏協奏曲 op. 6

J.S.バッハ:チェンバロ協奏曲 第4番

イ長調 BWV. 1055ほか

◆指定席¥3,000、自由席一般¥2,500

自由席学生¥1,000

*当日各¥500増

チケット好評発売中

平成21年度
合唱組曲「北九州」演奏会



2010年 3月7日(日) 15:00(14:00開場) 九州厚生年金会館ウェルシティ小倉

ふるさと北九州をうたう

市制15周年を記念し、日本を代表する音楽家、團伊

玖唐氏の作曲と、本市にゆかりの深い東原一登氏の

作詞によって作られた合唱組曲「北九州」。九州交響

楽団の演奏のもと、300人を超える市民合唱で雄大

に歌い上げられる「ふるさと賛歌」は、ふるさと北九州

を愛する市民の心に大きな感動を与えてくれます。

◇出演 増井信貴(指揮)

九州交響楽団

北九州をうたう会(合唱)ほか

◇[第1部]市内少年少女合唱団等による合唱

[第2部]合唱組曲「北九州」

◆一般¥2,000、学生¥1,000

*当日各¥500増 *全席自由

チケット好評発売中

街から MACHIPURA! Vol.03 @ 旦過市場 @ TANGA ichiba

懐かしいのに、新しい。北九州の台所。

家に帰ると「何かない?」と真っ先に顔を出した、あの「台所」。キッチンとはひと味違う、北九州の台所的存在の「旦過市場」には、昭和薫る懐かしさや、おもちゃ箱をひっくり返したようなおもしろさがいっぱい。新鮮な海の幸・山の幸はもちろん、ここにしかない不思議なモノにも出会えちゃう。お正月や冬休みには、この街“ぶらっ”としてみませんか?

It's New!
どんぶり片手に旦過を歩く?!
大學堂の **大學丼!**
(お茶付き)
ごはん 小¥100 中¥150 大¥200
日替わり汁物 ¥100から

- 1 まずは大學堂でどんぶりを借りてご飯を購入します。
- 2 どんぶり片手に旦過市場内をぶらぶら。
- 3 食べたい具材をみつけて購入、どんぶりにトッピングします。(お店によってはどんぶりに直接トッピングしてくれます)
- 4 美味しそうなもの、おもしろいモノがたくさん! 食欲に応じて、サイドディッシュを購入するのもGood★
- 5 大學堂に戻って世界に一つだけのマイ丼を味わって。素敵な店員さんとの楽しいトークもオススメ!



大學堂
「大學堂」ってどんなトコ?
大学と地域商店街の連携プロジェクトとして、北九州市立大学と旦過市場による運営実行委員会が母体となり'08年7月にオープン。「この場所が好きだから、この場所が好きだな人を増やして、この場所を大切にしたい」—そんな愛ある動機で、「大學丼」をはじめさまざまなイベントを企画運営。公開講座やライブ、芝居など「街の縁台」的役割も担っています。
詳しくは [大學堂 旦過](#) Web 検索

知っとお? 旦過トリビア
◎お米屋さんには、お米ソムリエがいる!
◎ぬか炊きの「ぬか床」は、100年モノはザラらしい。
◎旦過市場には「くろねこのたんが」というゆるキャラがいる。
◎旦過のおでん屋台には、お酒はないが、おはぎがある。
◎丸和は、日本初の24時間営業スーパーである。
◎旦過のどこかの壁には、なぜか「はんじゃ」の面が飾られている。
◎毎月1日には、「食市祭」が行われているらしい。

舞台で「ごはん」
お芝居のなかでごはんを食べるシーンはよく見かけるのではないだろうか。リアリティのあるものからギャグとしてのとんでもない食べ物まで色々あります。演劇ではこの食べ物を「消えもの」と呼びます。本職の料理人がスタッフに入り作っている作品もありますが、大方は裏方のスタッフが作っています。スタッフの人生や人となりや生活を垣間見ることがあり、この人がこんな美味しいご飯を作れるのかと驚いたことは一度や二度ではありません。また、毎日食べないといけない役者のために、演出から指定がない限りバラエティにとんだメニューを考えて用意するやさしいスタッフもいます。
私はといえば25年ほど前にステージ毎に100人前のスパゲティを作ったことが今も忘れられません。なんせ真夏の鍋と数時間格闘しなければならぬのです。ましてや役者全員が少しずつはいえ食べるのでいかに加減には作れないし、真夏のので腐らないように本番直前に作らないといけないから大変。役者たちからは「塩加減がねえ」もっ少し茹でて、もう制作の仕事どころではありません。ちなみに台本には「このたらこスパゲティがね」というセリフがあり、食紅を使いスパゲティをピンク色に染めるのがまたひと仕事。気がつくとき以来、私のなかで「たらこスパゲティ」は「消えもの」の一つとして残っていました。

館長の「ごはん」といばい
北九州芸術劇場 館長兼チーフプロデューサー 津村卓

VOICE to VOICE

ようこそ! 劇場 & 響ホールへ



- ♣ 山海塾「卵を立てることから一卵熟」
- ♣ プラジャーク・クワルテット「弦楽四重奏」

<p>小倉北区・奥野政勝さん 明美さん</p> <p>◎卵は孵すもので、立ててはならぬという教訓だろうと観ました◎抽象的な絵画のようでおもしろかったです。</p>	<p>八幡西区・坂本さんご夫妻</p> <p>◎光と影と音楽と体の動き。いつ見ても感動的。最後は涙が出ました◎体の動きも水の演出も印象的でした。</p>	<p>八幡西区・太田奈美さん 成美ちゃん</p> <p>◎娘は小学生ですが本物の“音”を聴かせたいと思って来ました◎難しい所とても綺麗で心に残りました。</p>	<p>遠賀郡・山本哲也さん</p> <p>北九州国際音楽祭は、4年前から毎年楽しみにしています。弦楽四重奏は響ホールのサイズに調度合いますね。</p>
<p>広島市・池田さん母娘</p> <p>◎観る度にその世界観やすべてに圧倒されて大満足です◎精神が高ぶるのか終わった時に涙が溢れてきました。</p>	<p>豊前市・畠田紀子さん</p> <p>もの哀しさを感じながらも、観終わった後は何故か体が熱くなって、静の中の動、温度…不思議な感覚でした。</p>	<p>下関市・井本雅代さん 常川寿美子さん</p> <p>◎月に1回はコンサートなどに行つて自分に潤いを与えています◎4人とは思えないほど音が重厚で綺麗でした。</p>	<p>戸畑区・山口さんご夫妻</p> <p>◎東欧の響きを感じさせるダイナミックな演奏でした◎久しぶりのコンサートでとてもいい時間を過ごせました。</p>
<p>福岡市・広田薫さん 篠田圭祐さん</p> <p>◎独創的で演者と観客がイメージで一緒に舞台を創っているような感覚が好きです◎演出に驚きました。</p>	<p>福岡市・Nさん・Iさん</p> <p>◎日常では得られない高い芸術性が好きなのですが、今回はDVDを観ていたのでもや新鮮味が薄れた◎個人的には他の作品の方が好きかな。</p>	<p>下関市・麻野さんご夫妻</p> <p>◎最前列のすぐ目の前で迫力ある生の音が聴けて感激でした◎笑顔や表情も間近で見られて素晴らしいかったです。</p>	<p>下関市・石山伸子さん 勝山まつえさん</p> <p>◎こちらが緊張せずにリラックスして聴ける“音”でした◎生まれた時から身についた音楽なんだと感じました。</p>

わたしのステージ評



※「星の王子さま」は大人向け演目として15歳以上のお客さまを対象に上演されました。

この人形劇では、演出から舞台構成はもちろん、人形操演、語り部まで、すべてを一人一人がこなす。私の一番の期待と興味は、語り部、星の王子さまをはじめ、10名を超える登場人物の個性をどのように演じ分けて伝えていくのかであった。劇がはじまり舞台が進むと、見事であった。登場人物の個性にびつたりりの豊かな発声。一人ひとりの役の表現が明快だった。機一つのシンプルな舞台は、大きく想像力を膨らませ、引き出された想像力は舞台と観客の間の媒介となつて一体感を生む。想像力が追いつかずに少し戸惑ったところもあつたけれど、懸命に演じるたいらさんの演技に魅入った。劇が終わると劇場内は盛大な拍手。最初は観客数名から始めたという人形劇が、今日の舞台では満員の盛況。たいらさんはこみ上げる感動で声を話らせた。星の王子さま、たいらさんに、心が洗われた良い舞台だった。

人形劇俳優「たいらじょう」の世界「星の王子さま」(11/14公演)を観て



(株)アヴァンティ北九州 支社長 金 成子

》PROFILE
韓国釜山市出身。1992年九州産業大学大学院写真研究科修了。映像関連の仕事を経て2002年情報誌「アヴァンティ北九州」を立ち上げ現在に至る。

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

1 January

1/9 大ホール 九響2010北九州ニューイヤーコンサート
華麗なるウィンナ・ワルツの響宴
17:00開演(16:00開場)
【指定席】S席¥3500 A席¥3000
未就学児入場不可

9 小劇場 Chain of Survival!! 命の連鎖
14:00開演(13:30開場)
【自由席】一般¥2000
学生(中〜大学生、専門学校生)¥1500(当日各¥500増)
Chain of Survival 実行委員会(貞森) 090-9475-9534

10 中劇場 シサイコンサートツアー2010
“ネイティブエヴォリューション”
18:00開演(17:15開場)
【指定席】S席一般¥4000 A席一般¥3500
S席子ども¥2500 A席子ども¥2000
子ども中学生以下(当日各¥500増)
ネイティブスピリッツ株式会社 044-953-8200

11 大ホール 第19回 橋本会
10:30開演(10:00開場)
¥2000
民謡・橋本会(橋本) 090-6838-2866

12 中劇場 北九州市民劇場1月例会
前進座「出雲の阿国」
13:30 18:30
*開場は開演の30分前
会費 *北九州市民劇場会員でない方はお問合せ下さい。
北九州市民劇場 093-541-0075

16 小劇場 南河内万歳一座
「似世物小屋(にせものこや)」
16日 14:00開演(13:30開場)
17日 14:00開演(13:30開場)
【日時指定・全席自由】一般¥3000 学割¥2800
青春18歳差切符¥5500(年齢差18歳以上のペア割引)
(当日一般¥500増)
学割・青春18歳差切符は、劇団のみの取扱

19 小劇場 オーレン・アンバーチ、キース・ロウ
鈴木昭男コンサート
19:00開演(18:30開場)
¥2000(事前申込・締切1/15金)
現代美術センター-CCA北九州事務局 093-663-1615

23 大ホール 福岡県立小倉商業高等学校
第13回定期演奏会
17:30開演(17:00開場)
¥300(当日¥100増)
福岡県立小倉商業高等学校 093-921-2245

23 小劇場 ラッパ屋
第35回公演「世界の秘密と田中」
23日 19:00開演(18:30開場)
24日 13:00開演(12:30開場)
【全席指定】¥3500(当日¥500増)
未就学児入場不可

24 大ホール 笑顔のおてつだい(リアフリー)コンサート
アコム“みる”コンサート物語
「100万回生きたねこ」
14:00開演(13:15開場)
無料
笑顔のおてつだい事務局(アコム広報部内) 0120-7878-07

28 大ホール 北九州ミズ21活動報告会
10:30開演(10:00開場)
無料
北九州市企画文化局 TEL093-582-2153

31 大ホール 北九州シテオペラ公演「10
ニューイヤーオペラ・ガラコンサート
〜世界に羽ばたくアーティストたち〜
15:00開演(14:00開場)
S席指定¥6000 A席自由¥5000
B席自由¥4000
学生(小〜高校生)自由¥2000(当日各¥500増)
北九州シテオペラ 093-571-0099(事務局 小野) 090-1365-6030(事務局長 今井)

2 February

2/5 中劇場 人権を考える企業のつどい
14:00開演(13:30開場)
無料
北九州市教育委員会生涯学習課 093-582-2385

6 大ホール 創立110周年記念演奏会
(吹奏楽部 第4回 定期演奏会)
13:30開演(13:00開場)
無料
福岡県立小倉工業高等学校 093-571-1738

6 小劇場 ツドエmeets北九州vol.3
劇団アグリーダックリング
「照準Zero in」
6日 19:00開演(18:30開場)
7日 13:00開演(12:30開場)
【日時指定・全席自由】¥2800(当日¥200増)
ペアチケット¥5500(劇団窓口のみ)
学生券¥1500(当前共通)
未就学児入場不可

7 大ホール 北九州音楽協会20周年記念
青島広志の「ペールの大冒険」
14:00開演(13:00開場)
【自由席】一般¥3000
学生(3歳以上高校生まで)¥1000
北九州音楽協会 093-881-0255(山廣)

11 大ホール 建国記念の日 奉祝 北九州市民大会
12:15開演(12:00開場)
無料
建国記念の日奉祝北九州市民大会実行委員会 090-2082-3067 093-622-1892

14 大ホール 第33回北九州チャイルド
アンサンブルフェスティバル
10:45開演(10:00開場)
14:00開演(13:15開場)
無料
北九州チャイルドアンサンブル 093-962-1815

14 中劇場 北九州子ども劇場2月高学年部例会
「ハンナのカバン」
18:30開演(18:00開場)
会費 *会員でない方はお問い合わせください。
小学生未満入場不可
北九州子ども劇場 093-884-3834

20 大ホール ブロードウェイ・ミュージカル「キャパレー」
20日 13:00開演(12:30開場)
18:00開演(17:30開場)
21日 13:00開演(12:30開場)
【全席指定】S席¥10000 A席¥6000
B席¥3000(当日¥500増)
未就学児入場不可

23 小劇場 北九州芸術劇場プロデュース「ハコブネ」
23 24 25 26 27 28
13:00 14:00 18:00 19:00
*開場は開演の30分前
★アフタートークあり *平日昼より得料金
【日時指定・全席自由】一般¥3000
学生¥2500(当日各¥500増)
学生(小〜大学生)は学生証をご提示ください
2/25木平日昼より得料金各¥500割引
未就学児入場不可

26 大ホール 立川談春独演会「談春 in 北九州」
18:30開演(18:00開場)
【全席指定】
SS席¥3500 S席¥3000 A席¥2500
6歳未満入場不可
毎日新聞福岡本部事業部 092-781-3636

28 大ホール 全国幼稚園・保育園ミュージック
フェスティバル2010北九州会場
12:30開演(12:00開場)
【自由席】¥700(当日¥100増)
全日本幼児教育連盟福岡事務局 092-738-3750

28 中劇場 が〜まるちょば
サイレントコメディー
JAPAN TOUR2010
17:30開演(17:00開場)
【全席指定】¥4500
未就学児入場不可
キョードー西日本 092-714-0159

3 March

3/5 中劇場 「なにわバタフライN.V.」
5日 19:00開演(18:30開場)
6日 13:00開演(12:30開場)
7日 13:00開演(12:30開場)
【全席指定】一般¥7000
ユース(24歳以下)¥5000 *要身分証提示
(当日各¥500増)
未就学児入場不可

6 大ホール 天理大学雅楽部定期演奏会
14:00開演(13:30開場)
¥2000(当日¥1000増)
天理大学雅楽部 0743-63-4945

9 中劇場 北九州市民劇場3月例会
幹の会+リリック「冬のライオン」
9 10 11 12 13 14 15 16 17
13:30 18:30
*開場は開演の30分前
会費 *北九州市民劇場会員でない方はお問合せ下さい。
北九州市民劇場 093-541-0075

11 小劇場 <北九州演劇フェスティバル2010>
語る演劇
①演劇フェスティバルを考える
②アイ・ラブ・北九州
③この街に劇場がある意味
④耳で聴く演劇-聴く+感じる+語る

11 大ホール ①11日19:00(18:30開場)
②12日19:00(18:30開場)
③13日14:00(13:30開場)
④14日13:00(12:30開場)
無料
FAX、Eメール、ハガキにて要事前申込み
(応募者多数の場合は抽選)
北九州芸術劇場 演フェス2010事務局 093-562-2620

20 大ホール 北九州市消防音楽隊
第36回定期演奏会
13:00開演(12:30開場)
17:00開演(16:30開場)
【指定席】無料
北九州市消防音楽隊 093-582-3805

21 大ホール 北九州市立 霧丘中学校 吹奏楽部
第22回 定期演奏会
18:00開演(17:30開場)
無料
北九州市立霧丘中学校 093-931-6558

21 中劇場 第2回 建林悠子バレエスタジオ
発表会
15:00開演(14:30開場)
【自由席】¥2500(当日¥500増)
建林バレエスタジオ 090-2855-9631

21 小劇場 「劇団道化日中合作イベント」
14:00開演(13:30開場)
無料
劇団道化 092-922-9738

22 大ホール 福岡教育大学附属小倉中学校
吹奏楽部 第15回定期演奏会
18:00開演(17:30開場)
【自由席】無料
福岡教育大学附属小倉中学校吹奏楽部 093-541-8621

23 大ホール 門司学園中学校・高等学校
第2回定期演奏会
18:30開演(18:00開場)
無料
門司学園高等学校 093-321-0017

25 大ホール 第12回 北九州市立 沼中学校
吹奏楽部 定期演奏会
18:00開演(17:30開場)
【自由席】無料
北九州市立沼中学校(松山) 093-472-0784

25 小劇場 劇団サダリ
「時計が止まったある日」公演
19:00開演(18:30開場)
【自由席】¥1000
4歳以下入場不可
時計が止まったある日を観る会 092-841-7889

27 中劇場 北九州市立思永中学校吹奏楽部
第12回スプリングコンサート
14:00開演(13:30開場)
無料
北九州市立思永中学校 093-561-0535

28 大ホール 北九州市
ジュニアオーケストラ
第13回チャリティー
スプリングコンサート
15:00開演(14:15開場)
【全席自由】無料(要整理券)
北九州市ジュニアオーケストラ事務局 093-583-5282

28 中劇場 瑞宝太鼓 北九州公演2010「結」
19:00開演(18:30開場)
【自由席】大人¥2500
小〜高校生・障がい者手帳をお持ちの方¥1500(当日各¥500増)
社会福祉法人 南高愛隣会北九州事務所 093-951-8421

29 大ホール 北九州市立 志徳中学校 吹奏楽部
第9回定期演奏会
〜スマイルコンサート〜
18:00開演(17:30開場)
【自由席】無料
北九州市立志徳中学校吹奏楽部(新谷) 093-962-2481

30 大ホール 北九州市立 守恒中学校 吹奏楽部
第13回 スプリングコンサート
18:00開演(17:30開場)
【自由席】無料
北九州市立守恒中学校吹奏楽部 093-961-6051

31 大ホール 北九州市立 緑丘中学校 吹奏楽部
第10回 定期演奏会
18:00開演(17:30開場)
【自由席】無料
北九州市立緑丘中学校 093-381-4838

響ホール HIBIKI HALL

1 January

1/10 北九州伯林の管弦楽団 演奏会
15:00開演(14:30開場)
【全席自由】無料
北九州伯林の管弦楽団 093-611-6706(中西)

16 三村奈々恵 マリンバ・コンサート
15:00開演(14:00開場)
【指定席】¥3500(完売)
【自由席】一般¥3000
学生(小〜大学生)¥1500(当日各¥500増)
未就学児入場不可

24 2009ピティナ・ピアノ
コンペティション入賞者
記念コンサート
10:30開演(10:00開場)
¥1000
社全日本ピアノ指導者協会北九州支部 093-561-4007(神崎)

30 仲道郁代 ピアノ・リサイタル
15:00開演(14:00開場)
【指定席】¥4980(完売)
【自由席】一般¥3500
学生(小〜大学生)¥1500(当日各¥500増)
未就学児入場不可

31 ミュージカル クリエーション Vol.7
14:00開演(13:30開場)
【全席自由】無料(要整理券)
乳幼児入場不可
ミュージカル クリエーション 090-7986-5980(野口)

2 February

2/7 九州・山口ジュニア
ドリカム・ピアノコンクール入賞者による
ニューイヤーコンサート2010
11:00開演(10:30開場)
【全席自由】¥1000
九州・山口音楽協会 090-1924-6793(大庭)

14 響ホール室内合奏団
コンサート
15:00開演(14:00開場)
【指定席】¥3000 【自由席】一般¥2500
学生(小〜大学生)¥1000(当日各¥500増)
未就学児入場不可

21 響ホール音楽アウトリーチ事業
ガラ・コンサート2010
15:00開演(14:00開場)
【全席自由】一般¥2000
高・大学生¥1000 小・中学生¥500(当日各¥500増)
未就学児入場不可

28 ヤマハ小倉店 PTC
「小さな発表会」
10:45開演
①11:00開演
②13:30開演
③15:30開演
【全席自由】無料
株ヤマハミュージック九州小倉店 093-531-4342(山田)

3 March

3/5 岩崎雅子パーカッション
リサイタル Vol.2
19:00開演(18:30開場)
【全席自由】一般¥2500
学生(小〜高校生)¥1500(当日各¥500増)
岩崎雅子パーカッションリサイタル実行委員会 093-245-2059(岩崎)

6 楽興の時
〜室内楽セミナー&演奏会
18:00開演(17:30開場)
【全席自由】¥2000
楽興の時実行委員会 050-3061-3378(中川)

7 貞国音楽院 発表会
(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ科)
10:00開演(9:30開場)
無料
貞国音楽院 093-202-7439

13 西南女学院高等学校音楽部・OGによる
ミュージカル『キャッツ』公演
14:00開演(13:30開場)
無料(要整理券)
未就学児入場不可
西南女学院高等学校事務室 093-583-5800(完戸)

14 第33回 北九州市レディース
コーラスフェスティバル
9:30開場(途中入場可能)
①10:00開演
②13:00開演
【全席自由】無料
未就学児入場不可

18 西南女学院高等学校 音楽部
3年生フェアウェルコンサート
ミュージカル『ピーターパン』公演
19:00開演(18:30開場)
無料(要整理券)
未就学児入場不可
西南女学院高等学校事務室 093-583-5800(完戸)

21 インターナショナル・
ミュージック・アカデミー北九州
オープニング・コンサート
「誘惑の時II」
15:00開演(14:00開場)
【全席自由】一般¥3000 高・大学生¥1500
小・中学生¥1000
ペア(一般・前売のみ)¥5000(当日各¥500増)
未就学児入場不可

28 長崎マンドリン夢コンサート
in北九州2010
14:00開演(13:30開場)
【全席自由】¥1000
長崎マンドリンクラブOB&OG会 093-963-3182(佐竹)

29 福岡県立八幡高等学校吹奏楽部
スプリングコンサート2010
18:00開演(17:30開場)
無料
福岡県立八幡高等学校 093-651-0035(池田)

*掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 *公演時間・料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。 *特に表記のないものは、当日・前売共通料金です。

チケットのお買い求めは

お電話でのお買い求め
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

電子チケットぴあ	TEL.0570-02-9999 音声認識による受付またはPコード予約 (24時間 ※受付休止時間 2:30～5:30のみ)
ローソンチケット	TEL.0570-084-008 (24時間) Lコード予約

財団音楽事業課の主催・共催公演チケットのみ対象

(財)北九州芸術文化振興財団音楽事業課	TEL.093-663-6661 (8:30～17:00/土日祝休) *電話予約後、窓口(財団音楽事業課・響ホール事務局・北九州芸術劇場プレイガイド)で引取、または郵便局にて代金入金後チケット郵送(払込手数料・送料お客様負担)
---------------------	--

窓口でのお買い求め 下記プレイガイドにお越しください。
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

北九州芸術劇場プレイガイド	●チケット取扱 10:00～19:00 北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F TEL.093-562-2655 (10:00～20:00) *クレジットカード可
響ホール・事務局	●チケット取扱 9:00～17:00 北九州市八幡東区平野1-1-1 (国際村交流センター内) TEL.093-662-4010 (9:00～17:00) *一般発売初日は10:00から取扱*クレジットカード不可
(財)北九州芸術文化振興財団音楽事業課	●チケット取扱 9:00～17:00 北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F TEL.093-663-6661 (8:30～17:00/土日祝休) *発売初日は10:00から取扱*クレジットカード不可
電子チケットぴあ	●電子チケットぴあ店舗 ファミリーマート、サークルK・サンクス TEL.0570-02-9111 (10:00～21:00) *休業日・営業時間は店舗によって異なります。
ローソンチケット	●ローソン [Loppi (ロッピー)]、ローソンチケット取扱プレイガイド TEL.0570-000-777 (音声案内24時間)

インターネットでのお買い求め 下記サイトからお申込みください。
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

電子チケットぴあ ローソンチケット

北九州芸術劇場の主催・共催公演チケットのみ対象

北九州芸術劇場 北九州芸術劇場 チケット窓口 イープラス

*北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはご購入いただけません。 *お取り扱いのない公演もございます。

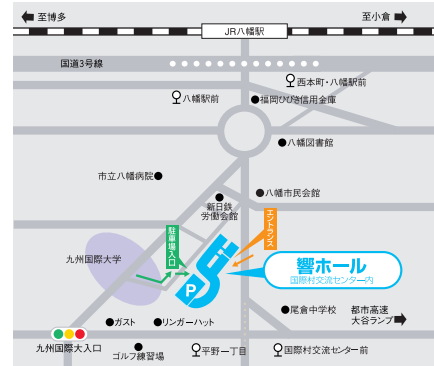


北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

【新幹線】新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
【J R】小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
【乗用車】北九州都市高速・小倉駅北ランプから車で5分
*専用の駐車場はございません。

リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。



北九州市立 響ホール
HIBIKI HALL

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki/

【J R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまでタクシーの無料お迎えサービス(開場30分前～開演10分前)を実施いたします。(一部対象外公演有)
【バ ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前下車徒歩約2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター(30分80円)の駐車場などをご利用ください。

ひびき音楽友の会

特別会員 年会費¥3,000

- 【特典】
- チケットの割引(1割引)購入ができます! 対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで。
 - チケットの先行予約購入ができます!
 - クーポン券プレゼント! チケットの購入に利用できるクーポン券(¥500券×4枚)を差し上げます。
 - 協賛店利用補助券プレゼント! 響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券(¥200券×5枚)を差し上げます。

一般会員 年会費¥1,000

- 【特典】
- チケットの割引(1割引)購入ができます! 対象コンサートのチケットを1コンサートにつき1枚まで。
 - 協賛店利用補助券プレゼント! 響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券(¥200券×2枚)を差し上げます。

特別会員・一般会員【共通特典】

- 来場ポイントサービス! 対象コンサートに来場された会員の方に、1公演につき1ポイントの来場ポイントを差し上げます。(5ポイントたまる毎に¥500のクーポン券を1枚プレゼント)
- コンサート情報などの無料送付! 対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「ステージQ」など各種情報を無料でお届けします。

【会員特典対象コンサートとは】
*財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
*北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの(ただし、先行予約購入、クーポン券利用の特典は適用不可。)

財団音楽事業課主催
チケットの先行予約・割引購入の方法

- お電話でのご予約
- ①希望公演の先行予約日(特別会員)、一般発売日(一般会員)を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける。
- ②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える。
- ③チケットの引取方法(窓口or郵送)を選ぶ。
*ご予約後の変更・キャンセルはできません。

- 窓口で 以下の窓口で代金と引き換えに引取
- ①財団音楽事業課(8:30～17:00/土日祝休) レインボープラザ7F
- ②響ホール事務局(9:00～17:00) 国際村交流センター内
- ③北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00) リバーウォーク北九州5F
- *詳しくは左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。
- 郵送で 郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
*払込手数料、郵送料はお客様負担となります。

〈財団音楽事業課〉TEL.093-663-6661 (8:30～17:00 ※発売日は10:00～17:00/土日祝休)

●窓口で直接ご購入
上記①②③のいずれかの窓口で直接お求め下さい。

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、同事務局(TEL.093-663-6667・8:30～17:00/土日祝休)へ直接お問合せください。

【入会金】¥500
【有効期限】入会年度の3月31日まで
【申込方法】

- 窓口で ◎財団音楽事業課 ◎響ホール事務局 ◎北九州芸術劇場プレイガイド
- 電話で TEL.093-663-6661 (8:30～17:00/土日祝休)
*入会申込書の請求・提出など申込みから会員登録まで日数がかかります。
*特典の詳細はお電話にてお問合せください。

【ひびき音楽友の会お問合せ】
TEL.093-663-6661 (8:30～17:00/土日祝休)

北九州芸術劇場チケットクラブ

【特典】

- チケットの先行予約購入ができます!
詳しくは、下記「先行予約方法」をご覧ください。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。
*先行販売枚数を限定することがございますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。
*先行予約でご購入いただける座席位置は、すべて良いお席とは限りませんので予めご了承ください。

●ポイント積立で、チケットが割引になります!

チケットを購入いただくと、金額の5%相当のポイントがつきます。1ポイントを1円として、100ポイント単位で、次回購入より下記窓口でご利用いただけます。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のチケットが対象です。
*1回のお買い上げで、チケット4枚までポイントがつきます。
*ポイントを利用したチケット購入のお取り扱い、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール事務局、(財)北九州芸術文化振興財団の窓口のみです。

●「ステージ通信Q」で、公演ラインナップをいち早くゲット!

年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」を皆様のお手元へお届けいたします。

電話での先行予約方法

(対象公演)	(先行予約日)
◎『春風亭小朝独演会2010』	1/23(土)
◎『相対的浮世絵』	1/30(土)
◎ Doris & Orega Collection Vol.5『ナンシー』	3/20(土)

- ①希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
- ②先行予約日に専用ダイヤルへ電話をかける。
会員カードとメモをご用意ください。
- ③会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。
- ④チケットの引取方法(窓口or郵送)を選ぶ。
郵送でチケット引取の場合、送料はお客様負担となります。
- ⑤予約チケットの引取有効期限をメモする。

先行予約専用ダイヤル
TEL.0570-099990 (10:00～18:00)

*電話先行予約日に先着順で受付。予定枚数に達し次第、予約を終了いたします。
*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。
*電話が大変混み合う場合がございます。
*一部携帯電話・PHS・IP電話からはつながりませんのでご了承ください。

予約完了 *お一人様が先行予約で購入できる枚数は、演目によって異なります。*ご予約後の変更・キャンセルはできません。
*チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売(ネットオークションなど)は禁止されています。

窓口引取の場合

- 引取期間中に会員カードを持参の上、下記窓口で購入ください。
(ハガキ先行予約の場合は当選ハガキも必要)
- ◎北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00)
リバーウォーク北九州5F TEL.093-562-2655
 - ◎(財)北九州芸術文化振興財団(9:00～17:00/土日祝休)
レインボープラザ7F TEL.093-663-6661
 - ◎響ホール事務局(9:00～17:00)
国際村交流センター内 TEL.093-662-4010
- *引取有効期限を過ぎると予約は無効になります。

- 先行予約で予約できなかった場合は、一般発売をご利用ください。*詳しくはP22左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。
- 北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
*お申し込み・お問合せ ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL.093-562-2520 (10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

●協賛店での割引サービスも!

北九州芸術劇場チケットクラブのカードをご提示ください。リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店・北九州市内の協賛ホテルなどで、お得なサービスが受けられます。
*協賛店や詳しいサービス内容は、北九州芸術劇場のホームページ
(http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/index.html)をご覧ください。か、チケットクラブ専用電話へお問い合わせください。

【入会金】¥500(年会費ナシ)

【有効期限】入会から翌年度末まで。
*途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。
*年度とは、4/1～翌年3/31までのことです。

【申込方法】

- 窓口で………北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00)
[北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州 5F]
- 電話で………TEL.093-562-8435 (10:00～18:00)
*入会金500円の他に別途送料500円と払込手数料が必要です。
*入金確認後、カード送付まで3週間ほどかかる場合がございます。

往復ハガキでの先行予約方法

対象公演ナン
冬号での往復ハガキの先行予約受付はありません。

- ①希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
- ②往復ハガキに必要事項を記入する。
*申込みハガキはお一人様1通のみ有効です。
往信表 → 応募先 返信表 → 会員住所・氏名
往信表 → 必要事項①～⑧ 返信表 → 記入ナン
- ③先行予約ハガキ申込み締切りに間に合うよう投函する。
- ④抽選
*北九州芸術劇場5F会議室にて公開抽選を行います。
*座席は抽選順に配席されます。指定はできませんのでご了承ください。
- ⑤返信ハガキにて結果を通知。

《記入例》

返信表面	往信表面	往信表面	返信表面
返信	ご住所、お名前	①公演名 ②会員番号 ③お名前(ふりがな) ④電話番号 ⑤公演日時(第3希望まで) ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の取引方法(窓口・郵送)	〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F 先行予約係

何もおもい入れは返信裏面にはしないでください。

郵送引取の場合

振込期間中に指定の金額を下記口座へお振込ください。
入金確認後、チケットを郵送いたします。
(振込金額の内訳)
チケット代金×枚数+送料500円 *振込手数料はお客様負担となります。

【銀行名】西日本シティ銀行 室町支店 普通預金
【口座番号】1473019
【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ
【取り扱い】電信
【振込名義】会員番号下5ケタ+会員氏名 *必ずご記入ください

*振込有効期限を過ぎると予約は無効になります。
*振込の際、会員番号の入力がないと、チケットがお送りできませんのでご注意ください。

【チケットクラブお問合せ】 TEL.093-562-8435 (10:00～18:00)